

令和2年8月25日

こんにちは連絡係の稲垣です。新型コロナの専門家会議の見解の中で、感染症の流行曲線は緩やかな下降にあること。重症者の割合が増えていること。コロナと共に今後流行が予想されるインフルエンザに対応すべきこと。などが会議の話題にあったとありました。下降と聞くと少し緩めても、とも思いがち。でもやっぱり、いや大丈夫、何だか葛藤しながらどこまでの生活範囲を拡大しようか、狭めようかせめぎあいの毎日です。

さて、地域の情報です。ぜひアンケートにご協力をお願いします。

各務原市介護保険サービス事業者協議会
居宅部会及び施設部会 会員事業所 御中

お世話になります。各務原市成年後見支援センターの多田羅です。

7月中旬から8月中旬にかけて市内の皆様センター職員が挨拶含めアンケートのご依頼をさせていただきました。お時間頂戴した皆様ありがとうございます。8月24日現在、65事業所の方より回答をいただいております。ご協力いただいた皆様ありがとうございます。まだご回答いただけていない事業所の皆様へもぜひご協力賜りたく再度のご依頼をさせていただきます。

今回のアンケート調査は市内の成年後見制度における潜在ニーズを把握する意図で行っております。実際に、ご利用者と相対する皆様のご意見等をぜひご教授ください。

回答期日は **8月31日**までです。

(もし回答したか不確実であればセンターまでお問い合わせください。)

お忙しい中と存じますが、お渡しした返信用封筒にて送付いただくか下記アドレスからも web にて回答をいただくことができますのでご活用くださいます。

<https://forms.gle/uTXQZYJR29y1vcG66>

なお、回答いただいたアンケート調査は10月中旬を目処に回答事業所がわからない形で整理し、市内の皆様はもちろん本会 web サイトはじめ家庭裁判所や岐阜県弁護士会、岐阜県司法書士会、岐阜県社会福祉士会などにも送付を予定しております。どうぞよろしく願いいたします。

残暑に加えコロナ禍も厳しい折ですが、皆様お体ご自愛下さい。

各務原市成年後見支援センター
担当 多田羅 (電話 058-322-5118)